

【20代意識調査】20代転職希望者の84.6%が、

「コロナ禍の転職活動で不安がある」と回答。

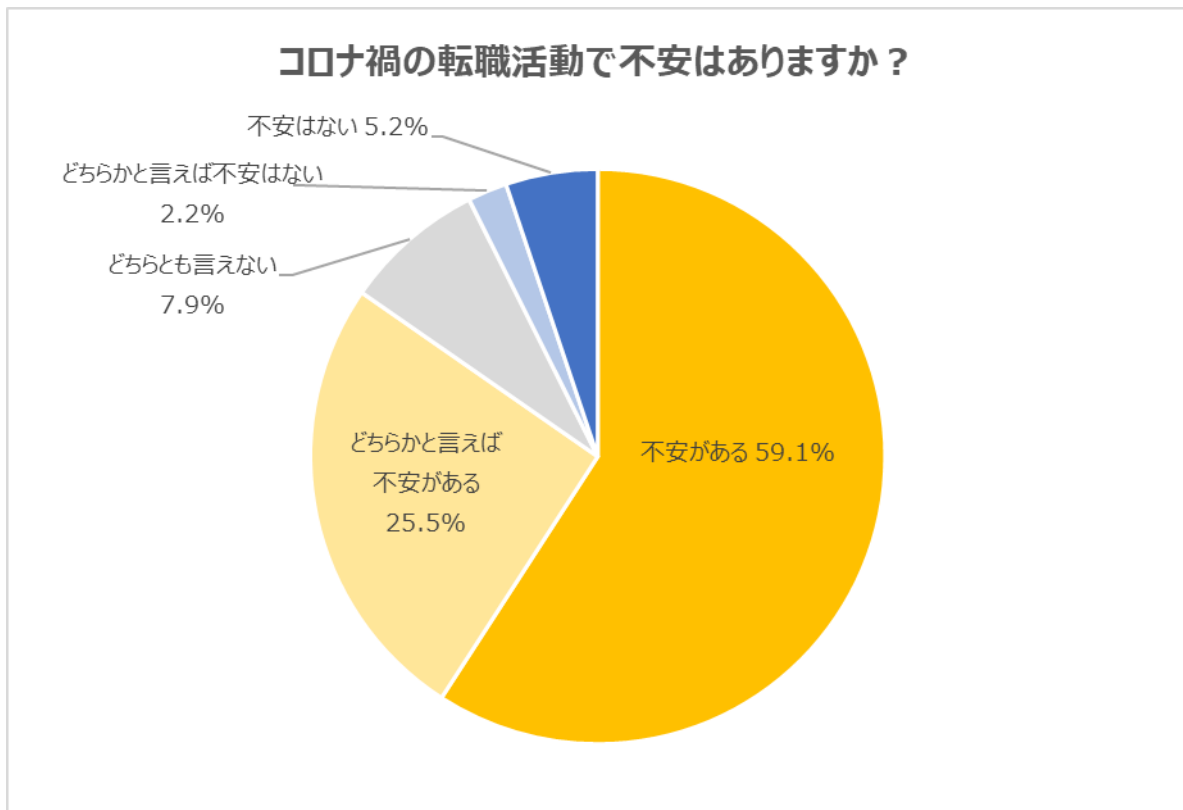
「コロナ禍で転職希望者が増え、倍率が上がっている。転職を成功させられるか不安」の声。

株式会社学情は、20代の仕事観や転職意識をひも解くために、アンケート調査を実施しました。今回は、「コロナ禍の転職活動意向」に関して調査。20代転職希望者の84.6%が、「コロナ禍の転職活動で不安がある」と回答。「コロナ禍で転職希望者が増え、1求人あたりの倍率が上がっていると思う。以前より倍率が上がっている状態で、転職を成功させられるか不安」「経済状況が不安定なので、採用のハードルが上がっているのではないかと感じる」などの声が寄せられました。希望する選考スタイルは、「Web面接と直接訪問の組み合わせ」が最多。「マスクを外してお互いの表情を見ながら会話ができるWeb面接と、より深いコミュニケーションが可能な直接訪問の両方の機会があると嬉しい」といった声が挙がっています。

【TOPICS】

- (1) 20代転職希望者の84.6%が、「コロナ禍の転職活動で不安がある」と回答
- (2) 企業に応募する基準は「慎重になった」が「妥協するようになった」を上回る
- (3) 希望する選考スタイルは「Web面接と直接訪問の組み合わせ」。「直接訪問希望」が「Web面接希望」を上回る

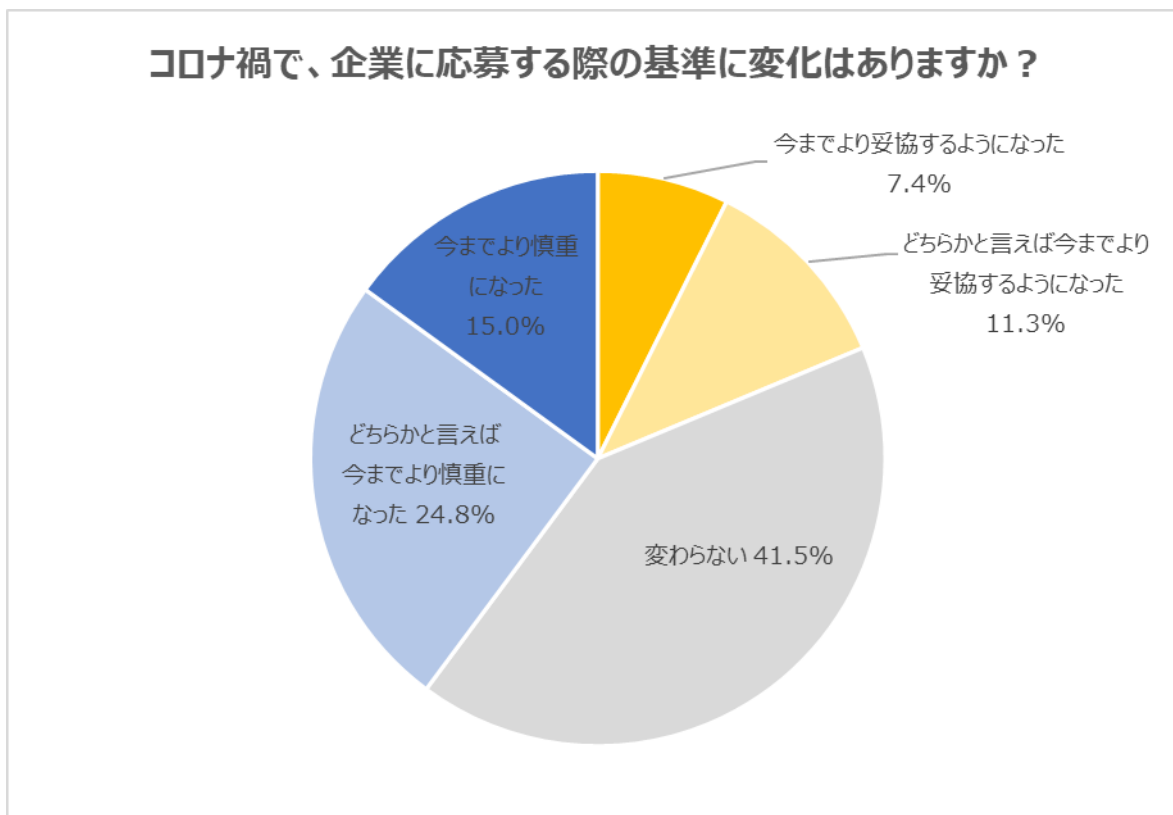
(1) 20代転職希望者の84.6%が、「コロナ禍の転職活動で不安がある」と回答



コロナ禍の転職活動について、「不安がある」の回答や59.1%、「どちらかと言えば不安がある」の回答が25.5%で、20代転職希望者の84.6%が「コロナ禍の転職活動に不安を感じている」ことが分かります。「コロナ禍で転職希望者が増え、1求人あたりの倍率が上がっていると思う。以前より倍率が上がっている状態で、

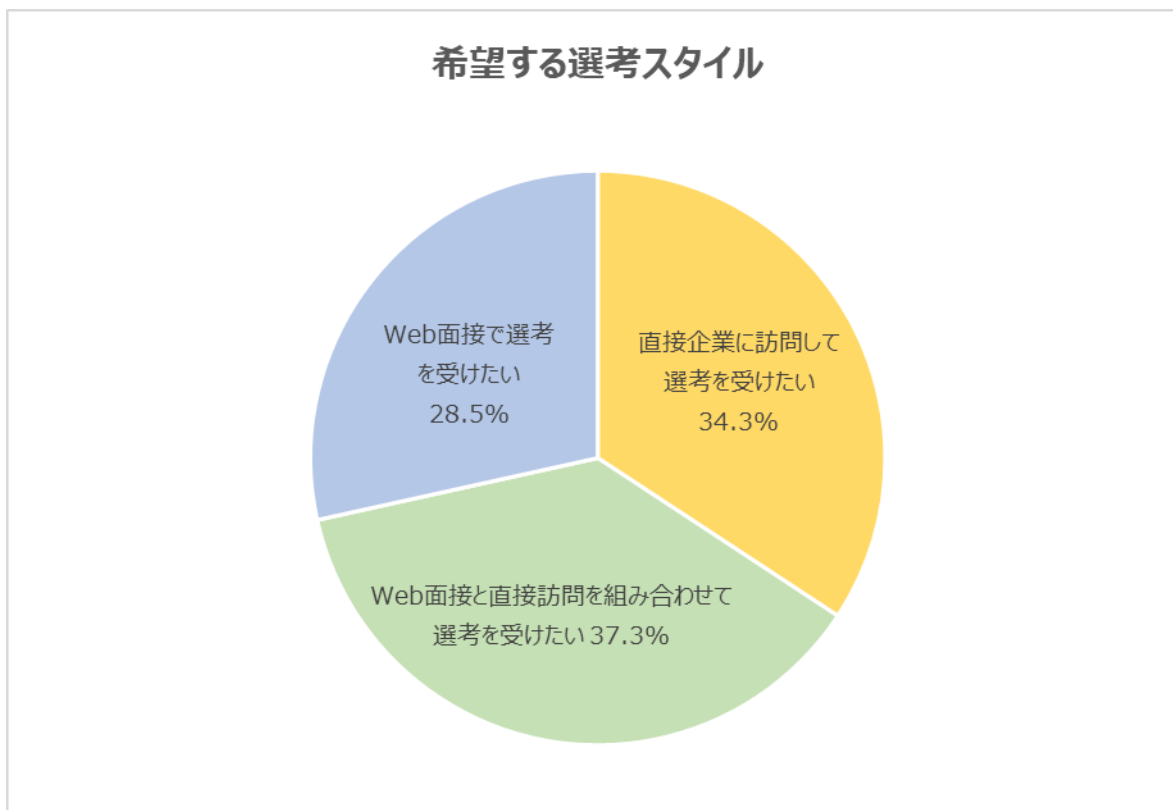
転職を成功させられるか不安」「経済状況が不安定なので、採用のハードルが上がっているのではないかと感じる」などの声が寄せられました。「不安はない」「どちらかと言えば不安はない」の回答は7.4%に留まりました。

(2) 企業に応募する基準は「慎重になった」が「妥協するようになった」を上回る



「コロナ禍で、企業に応募する際の基準に変化はありますか？」の質問では、「変わらない」の回答が41.5%で最多。「今までより慎重になった」「どちらかと言えば今までより慎重になった」の回答は39.8%に上り、「今までより妥協するようになった」「どちらかと言えば今までより妥協するようになった」の回答18.7%を、21.1ポイント上回りました。慎重になったとした転職希望者からは、「勤めていた会社が倒産したので、企業の安定性などを見極めたい」などの声が挙がりました。

(3) 希望する選考スタイルは「Web 面接と直接訪問の組み合わせ」。「直接訪問希望」が「Web 面接希望」を上回る



希望する選考スタイルは、「Web 面接と直接訪問の組み合わせ」が 37.3%で最多。次いで、「直接企業に訪問」34.3%、「Web 面接」28.5%と続きます。20 代転職希望者からは、「直接訪問したほうが、企業の雰囲気をもっと理解できると思う」「Web 面接だけだと、働くイメージが掴みにくい」「マスクを外してお互いの表情を見ながら会話ができる Web 面接と、より深いコミュニケーションが可能な直接訪問の両方の機会があると嬉しい」などの声が挙がりました。

■調査概要

- ・調査対象：[20 代専門]転職サイト「Re 就活」へのサイト来訪者
- ・調査方法：「Re 就活」にアクセスしたサイト来訪者に、アンケートのポップアップを表示
- ・調査期間：2020 年 12 月 23 日～2021 年 1 月 7 日
- ・有効回答数：565 名